

該当箇所	ご意見の概要	市の考え方
将来目標像について	<p>「だれやめの郷」という言葉に違和感を覚える。「だれやめ」と聞いて連想するのは、飲酒を推奨しているかのようなものである。一部の人が行う習慣を、伊佐市の将来目標像に掲げるのはいかがなものか。伊佐市の将来目標像は「だれやめの郷」と知って誇らしく思ってくれるだろうか。若者に「だれやめの郷」は定住したい魅力ある土地として印象づけられるだろうか。再考を望む。</p> <p>「だれやめの郷」とは一部の人を指していませんか。市民一人ひとりが将来に夢や希望がもてる、若い人が故郷を自慢できる目標は無いもののでしょうか。</p>	<p>合併協議会で作成された「新市まちづくり計画」は、合併後の新しいまちづくりの基本方針を定めたもので、おおむね 10 年間で想定してあります。また、「新市誕生後は、このまちづくり計画を尊重しつつ、より詳細、かつ具体的な内容等について、新市において新市総合（振興）計画を策定する。」となっていることから、この計画を尊重するとともに、基本的な方向は踏襲することとしました。そこで、根幹部分となる将来目標像については「新市まちづくり計画」と同じ設定をしますので、市民の皆様のご理解をお願いします。</p> <p>決して一部の人を指しているものではありません。いやしや安らぎ、新たな伊佐の食文化、焼酎のふるさとのイメージを含め、設定してあります。</p>
男女共同参画基本計画(案)との関係について	<p>総合振興計画と男女共同参画基本計画いずれも、両計画との整合性が図られることになっている。男女共同参画基本計画（案）で、市が行うすべての施策・事業に男女共同参画の視点を配慮させるよう求めているが、総合振興計画(案)の中で、男女共同参画に関する箇所は「施策2 人々が尊重しあう地域社会の実現」のところだけである。</p> <p>はたして、これで市が行うすべての施策・事業に男女共同参画の視点を配慮させることができるか。計画（案）の趣旨や方向性を示す箇所に、男女共同参画社会の形成促進を明確にされることを望む。</p>	<p>「施策2 人々が尊重しあう地域社会の実現」の中で「対象：市民」、「意図：お互いを知り、尊重している」を目的としており、人権、男女共同参画の分野として位置づけております。</p> <p>男女共同参画は、基本的な考えとして全庁的に取り組まれるべきものであり、すべての施策の根底にあります。</p> <p>行政は、取り組みを全庁的に進める必要があることから、「協働による市民と行政の役割分担」の「イ）行政の役割」の中で「・伊佐市男女共同参画計画に基づき、<u>全庁的に取</u></p>

該当箇所	ご意見の概要	市の考え方
	<p>振興計画の中では、「男女共同参画社会の実現」という我が国の緊急かつ重要な課題がほんの一部分にしか入っていませんでした。</p> <p>これからの女性が活躍できるような施策を企画調整課の男女共同参画係と協議をして頂き、あらゆる分野に「男女共同参画の視点」を取り入れた振興計画を作成してもらいたいと切に望みます。</p>	<p>組みを推進します。」とし「全庁的に」を追記します。</p>
<p>施策No.19「子どもを産み育てやすい環境の充実」について</p>	<p>子どもたちへの支援について、伊佐はすごく頑張っていてこれからも続けてほしいと思いました。保健師さんや保育園の先生、療育施設の連携や努力は大変素晴らしいと思います。もう少し小、中、高校の先生方も繋がっていったらさらにいいのではと感じます。</p>	<p>ライフステージに応じた相談体制の強化が必要であると認識しております。</p> <p>施策No.21 「障がい者の社会参画と自立の推進」の「基本計画期間における施策の方針・目標設定（水準設定の理由と前提条件）」のなかで、「子ども交流支援センター等に専門職（医師、臨床心理士等）等を配置し、専門的な支援体制を整備します。また、児童・生徒については、学校との連携により支援（チームケア）体制を整備します。」としており、体制強化を図っていきます。</p>
<p>その他</p>	<p>伊佐出身の素晴らしい漫画家がいらっしゃるの、伊佐のために協力をお願いすることはできないのでしょうか。</p> <p>記念館建設、伊佐の場所を描いたカレンダーの通信販売、伊佐の観光名所案内パネルの作成、新納忠元の漫画化、漫画に関連して車いすバスケット大会の開催など。</p>	<p>アイデアのご提供ありがとうございます。今後、施策の目的達成のため、各事業を実施するにあたり、取り組みの参考にさせていただきます。</p>